

令和3年度 福井県立大学大学院  
経済・経営学研究科 博士前期課程  
入学者選抜試験問題（第2次）  
専門科目  
「経済理論・経営理論」分野

以下の問1と問2から、いずれか1問を選んで解答しなさい。

問1 【経済理論】

次の(1)～(4)から2問を選んで答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(1) 下の図1に余暇と労働所得を軸とした無差別曲線が描かれている。この図を用いて、賃金が増加した場合に労働供給がどう変化するか、解答用紙に労働供給曲線を導き出しなさい。

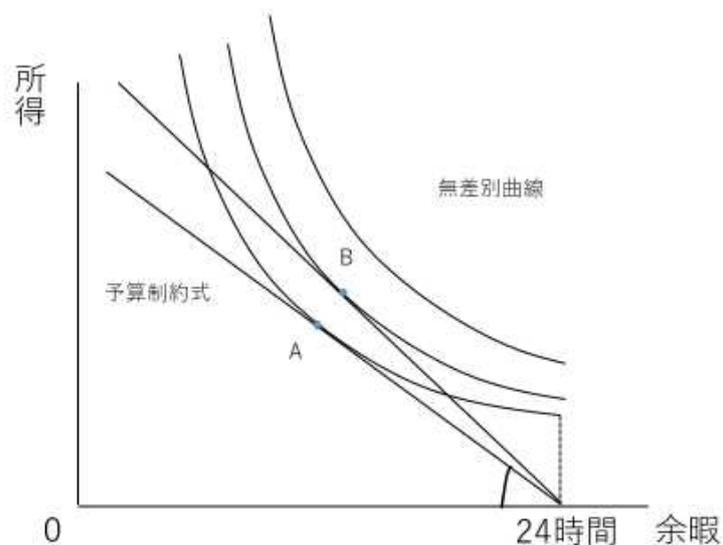


図1

(2) 下の図2に、外部不経済が発生しているケースが描かれている。この場合、環境税の賦課などの適切な政策をとらなかった場合、余剰の損失はどれだけになるか、解答用紙に図を描いて説明しなさい。

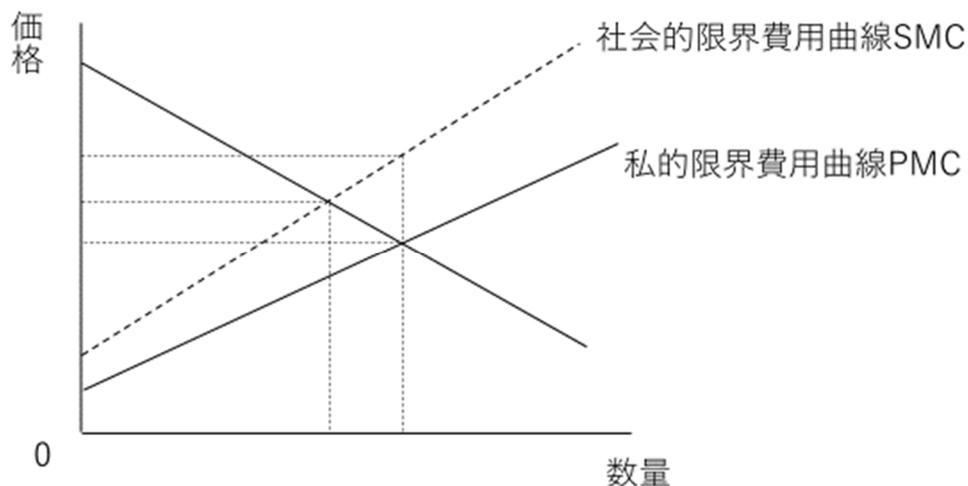


図2

(3) ケインズ経済学が生まれた時期の社会的状況について、説明しなさい。

(4) マネタリズムや実物的景気循環理論 (RBC) などの新しい古典派経済学が、どのような点でケインズ経済学と対立するのか、説明しなさい。

## 問2 【経営理論】

次の(1)～(3)から、いずれか 1問を選んで答えなさい。解答用紙には、選択した問題番号を記して解答しなさい。

(1) 株式会社の存在意義、仕組みについて知るところを述べよ。

(2) ヒエラルキーとは何か説明せよ。

(3) プロダクト・ポートフォリオ・マネジメントについて知るところを述べよ。